

# 会計人の教養

1

2018 JANUARY



学校法人高橋学園

専門学校

東京CPA会計学院熊本校

## 朝礼実習の進め方

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">進行</div> </div>	<p><b>進行役</b>：① 一步前へ出る</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 15度の黙礼</p> <p>④ 「開始5秒前です。姿勢を正してください。」</p> <p>④ 元の位置に素早く戻る</p> <p style="text-align: center;">＝5秒後＝</p> <p>⑤ 15度の黙礼</p> <p>⑥ 「東京CPA会計学院、〇〇△△（フルネーム）、進行いたします。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「〇月〇日〇曜日、ただいまより朝礼を始めます。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「朝の挨拶、〇〇社長！」</p> <p>⑦ 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">進行</div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">社長</div> </div>	<p>社長役：① 素早く一步前（輪の中央）に出る。</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 「みなさん！」</p> <p>全 員： 「おはようございます（30度の礼）」</p> <p>社長役：④ 「今日のスピーチ」</p> <p>全 員：⑤ 15度の黙礼</p> <p>社長役： 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">教養長</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 「挨拶実習、リーダー〇〇さん！」</p> <p>挨拶長：① 「はい！」</p> <p>② 「挨拶実習を始めます。お願いします！（30度の礼）」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>挨拶長：① 「おはようございます！」</p> <p style="padding-left: 20px;">② 「おねがいします！」</p> <p style="padding-left: 20px;">③ 「ありがとうございました」</p> <p style="padding-left: 20px;">④ 「失礼します」</p> <p style="padding-left: 20px;">⑤ 「以上で挨拶実習を終わります！」</p> <p style="padding-left: 40px;">ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>全 員：「ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>挨拶長：元の位置に素早く戻る</p>

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る</p> <p style="padding-left: 20px;">②「会計人の教養輪読、リーダー〇〇さん！」</p> <p>教養長：①「はい！」</p> <p>進行役：元の位置に素早く戻る</p> <p>教養長：「お願いします！」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>教養長：① 全員の体制が整ったのを確認</p> <p style="padding-left: 20px;">②「〇ページをお開き下さい」</p> <p style="padding-left: 20px;">③「〇月〇日〇曜日、『テーマ』、『本文』」</p> <p style="padding-left: 40px;">★段落ごとに教養長が「はい！」と区切る</p> <p style="padding-left: 40px;">★順番に「はい！本文(途中段落)…」と続けて本文を読む</p> <p style="padding-left: 40px;">★最後に教養長が「はい！ありがとうございました。本文(最終段落)…」</p> <p style="padding-left: 20px;">④ 全員が落ち着いたことを確認</p> <p style="padding-left: 20px;">⑤「今日の心がけを斉唱いたしましょう」</p> <p style="padding-left: 40px;">「今日の心がけ！」</p> <p>全 員：「〇〇〇をしましょう！」</p> <p>教養長：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>教養長：元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る</p> <p style="padding-left: 20px;">②「以上で朝礼を終わります。」</p> <p style="padding-left: 40px;">「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>進行役：「解散します！解散！」</p> <p>全 員：「はい！」</p>

# 会計人の教養

# 1

ひとりひとりが経営者

27 26 25 24 23 22 20 19 18 17 16 15 13 12 11 10 9

土 金 木 水 火 月 土 金 木 水 火 月 土 金 木 水 火

自分を成長させる言葉  
北朝鮮  
トランス脂肪酸  
と金  
やばい  
ユニバーサルデザイン  
人間関係  
ライトノベル  
四次元プリンター  
在宅勤務  
日本人と和歌  
セレンディピティ  
興味  
魔訶不思議  
ワーク・ライフ・バランス  
時間の価値  
朝礼

17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

準備している人のと3にしか  
ご褒美はきとやて7よ...

学校掲示「今日の言葉」より

※「今日の言葉」とは、名言・格言を自由に書くコーナーです。

31 30 29

水 火 月

腸の働き  
AIの進化  
ライフイベント

20 19 18

# 2018 JANUARY

平成30年 睦月[むつき]

第4巻1号(通算31号)

今月の目標

※ここに、今月の目標を記入しましょう。

## 自分を成長させる言葉

みなさんは、会計のスキルや人間性を高めていくなかで、目標としている言葉はありますか。私は、切磋琢磨という言葉掲げています。

切磋琢磨とは、学問をし、徳を修めるために努力を積み重ねること。仲間たちとともに、励まし合い競い合つて向上することを意味します。日々の努力は、自分自身を成長させるために必要であり、いい結果へと導くカギになります。

今季限りで引退を宣言したFC東京の石川直宏選手は、仲間たちと切磋琢磨することができ、心底感謝していますと述べています。

他にも、たくさんの人たちが、切磋琢磨することで自分を磨くことができた。仲間にもいい影響を与えることができたといわれています。

このように、切磋琢磨という言葉は、自分だけでなく、周りにもいい影響を与えることができると思います。みなさんも、この言葉を掲げているいろいろなことに挑戦してみてくださいいかがでしょうか。

今日の心がけ◆切磋琢磨しましょう。

みなさんは、北朝鮮についてどのように考えていますか。

北朝鮮では、核実験やミサイルの開発が活発に行われています。現在は、予告なしにミサイルを発射させて、ミサイルが日本上空を通過するなど、日本や日本の関係国に強い挑発を行っています。

北朝鮮から発射されたミサイルが、日本に飛来する可能性がある場合は、全国瞬時警報システム、通称Jアラートが作動し、緊急情報が屋外のスピーカーなどから流れます。住民が瞬時に避難でき、被害の軽減が期待されています。

今後北朝鮮の行動が、ますます活発化する可能性があります。北朝鮮のミサイル問題を効果的に対処する、防衛策が必要になってきます。政府が国民を守るための対応だけでなく、国民一人ひとりがしっかりと考えることも大切だと思います。

北朝鮮問題は、日本の未来に大きく関わっていきます。今後の北朝鮮の動向に注視するようにならしましょう。

今日の心がけ◆ミサイルに備えましょう。

トランス脂肪酸をご存知でしょうか。

トランス脂肪酸とは、植物性の油脂を加工する過程で発生する、危険視されている脂肪酸です。スナック菓子やパン、マーガリンなどに含まれています。

トランス脂肪酸は、多量に摂取すると、悪影響があるといわれます。その理由は、トランス脂肪酸をとりすぎると、血液中のLDL(悪玉)コレステロールが増え、HDL(善玉)コレステロールが減るためです。また、それだけでなくトランス脂肪酸をとりすぎると、きょうしんしょう狭心症や心筋梗塞しんきんこうそくのリスクが高くなるともいわれています。

そのため、トランス脂肪酸の摂取量は、総エネルギー摂取量の一パーセント未満が良いとされています。しかし、日本人は、男性のうち二割、女性のうち三割はその摂取量を超えているといわれており、年々その割合が増加しているようです。

トランス脂肪酸は、農作物や魚介類を含めたいろいろな食べ物からバランスよくとることが大切です。みなさんも、一日の摂取量を守り、健康管理に気を配りましょう。

今日の心がけ◆健康な体づくりをしましょう。



みなさんは、将棋の「歩」をご存知ですか。前方一マスだけ動くことができる、いわば一番弱い駒です。

しかし、「歩」は相手の陣地に入れば、「と金」に成ることができます。「と金」は、駒の一種である「金」と同じ、斜め後ろ以外の周囲一マス、つまり範囲が六マスになるのです。

「歩」は、戦法次第で、意外な力を発揮することもあります。が、おとり 囚になったり、あるいはすぐに取られてしまいます。

しかし、「と金」に成れば、攻めの活躍ができるのです。特に、横移動が可能な駒が少ない将棋においては、横移動が可能な「と金」は、相手にとってはとても驚異的な存在になるのです。

私たちも、今はまだ社会にとって「歩」のような存在ではありませんが、簿記をしっかりと学び、いつか「と金」のような存在になってゆきたいものです。

今日の心がけ◆努力して「と金」になりましょう。

みなさんは、「やばい」という言葉にどのような印象を持っているでしょうか。

本来「やばい」とは、具合が悪い、不都合などの意味があり、主に悪い意味で使われていました。ところが、近頃では、凄い、素晴らしいなどの良い意味でも使われるようになっていきます。

この「やばい」という言葉は非常に広い意味があるので、コミュニケーションにとっても便利です。楽しいときもつらいときも「やばい」という言葉を使えば、簡単に気持ちを伝えることができます。

しかし、「やばい」という言葉は、時に誤解を生む原因にもなります。例えば、「あの人はやばい」と言うと、良い意味なのか悪い意味なのか分かりづらくなってしまいます。

ほんの些細な一言が、ときに人間関係に悪影響を与えてしまうこともあります。みなさんも、気持ちを伝える際には簡単な言葉だけではなく、相手がどのように捉えるかを考えて使いましょよう。

今日の心がけ◆言葉は大切に使いましょよう。

ユニバーサルデザインとは、文化、国籍、言語、障害の有無、年齢などにかかわらず、誰もが利用しやすい製品、サービス、環境のデザインのことをいいます。例えば、自動ドアは、ユニバーサルデザインの代表的な例であるといえます。

近年は、まちづくりにユニバーサルデザインを取り入れる自治体も増えているようです。しかし、私は、製品や施設だけが普及しても意味がないと思っています。

それは、ユニバーサルデザインの根底には、「心のユニバーサルデザイン」という考え方が必要不可欠だと思うからです。これは、相手を理解し、相手の立場に立った思いやりの気持ちや気遣いのことをいいます。

もし整備などがされていても、利用する人や周りの人の「心のユニバーサルデザイン」の意識がなければ、その快適性や安全性が損なわれてしまう可能性があります。一方で、整備されていない所でも、一人ひとりの気配りで補うことができるかもしれません。

ユニバーサルデザインの需要が高まってきている中、自分が周りのために何ができるかを考えることが大切です。

今日の心がけ◆思いやりの気持ちを持ちましょう。

社会人になり、一番最初に悩むのは「人間関係」だといわれています。例えば、コミュニケーションの問題や、人の表情ばかりを気にして相手に心を開くことができないなど、たくさんの理由が挙げられます。

そのような中、私たちは、全く知らない人や違う価値観の人と、これからどのようにして関係を築いてゆけば良いのでしょうか。

そのためには、まず、自分を受け入れることが必要です。自分を信じていることができない人が、他人との関係を築くことはとても難しいことだと感じます。

そこから他人を受け入れることで、広い価値観を持つことができ、どのような考え方にも対応できるのではないのでしょうか。

これから出会うたくさんの人たちとより良い関係を築くためには、自分から心を開き、多種多様な価値観を受け入れることが大切だと思います。

今日の心がけ◆より良い人間関係を築きましょう。

「せつかくの休日なのに一人で暇だなあ」そんな日つてあるのではないでしょうか。そのままゴロゴロして一日が終わるのも、なんだかもつたいない気がします。そのようなときにおすすめしたいのが読書です。

好きな小説を読んで、その世界に浸<sup>ひた</sup>って過ごすもよし、自己啓<sup>じこけいはつほん</sup>発本で自分を見つめ直したり、ビジネス書でレベルアップするなど、読書によって得た知識は際限なく広がってきます。しかし、活字が苦手だという方も多いですよ。そんな方は、ライトノベルを入口に読書をする、良いかもしれません。

ライトノベルは一般小説と違い、異世界ファンタジーな話が多く、萌<sup>も</sup>え系キャラクターの挿絵などが特徴で、肩の凝らない軽いタッチの読み物になります。

若者をターゲットに嗜好<sup>しこう</sup>や流行に合わせて作られているため、物語の登場人物に対しては、それがさも自分であるかのように物語に入り込むことができます。

アクティブな休日もいいけれど、ライトノベルで気持ちをトリップさせる休日はいかがでしょうか。そして、そこに美味しいポテトチップスがあったら、最高の休日になること間違いなしでしょう。

今日の心がけ◆ラノベで想像力を鍛えましょう。

一次元は「直線」、二次元は「平面」、三次元は「立体」の世界です。従来のプリンターは、紙などの平面に印刷をする機械で、二次元のものが主流でした。しかし、最近では三次元プリンターが普及し、立体造形を作り出せるようになりました。

ところが、現在ではアメリカを筆頭に四次元プリンターの開発が進んでいます。四次元とは、「時間」の世界だといわれ、物体の「変化」を意味します。

つまりこの技術は、時間がたつと形が変わる立体をプリントするのです。場合によっては、部品が自動的に組み上がり、構造物に変化するものを作り出すことができるのです。

この技術が実用化されれば、私たちの生活にも大きな影響を与えることになります。

しかし、人間が開発した技術で、その使用方法によつては良くも悪くもなります。世の中の技術の進歩にしっかりとついていき、その技術を平和で便利な世の中にするために使用していくことが大切なのではないでしょうか。

今日の心がけ◆技術の進歩についていきましょう。

みなさんは、在宅勤務という言葉をご存知でしょうか。

在宅勤務とは、通勤せずに自宅で仕事を行うことで、IT化や雇用形態の多様化を受け注目されている働き方です。

在宅勤務を行うことで、通勤時間を無くすることができます。特に、満員電車で通勤する人や、車などで一時間以上かけて通勤している人にとっては、在宅勤務を行うことで、通勤時間を他の時間に使うことができるのは大きなメリットです。

また、在宅勤務をすることで家庭と仕事の両立が可能となります。つまり、家で家事や子育て、介護をしながら仕事ができることによって、安心して仕事を行うことができます。特に、小さい子どもがいると、待機児童の問題も解消でき、さらには経済的負担も軽減できるようになるのです。

みなさんも、仕事をする際や仕事を見つけた際に、自分にとって、どのような働き方が良いかを考えることで、より充実した生活を送ることができるのではないのでしょうか。

今日の心がけ◆ライフスタイルにあった働き方を考えましょう。

みなさんは、和歌についてどのようなイメージを持っていますか。古典の授業や、百人一首などを通して、今までに和歌に触れる機会があったのではないのでしょうか。

和歌とは、短歌形式の古典詩です。現在では、五、七、五、七、七の三十一文字で作る短歌のことを指します。

和歌は古くから詠まれています。いつの時代に生まれたものかは分かっておらず、日本神話に出てくるスサノオという神が詠んだことが始まりであるといわれています。その後、平安時代や鎌倉時代かまくらじだいに盛んに詠まれ、現在でも百人一首などを通して長く愛され続けています。

和歌を詠むことは、貴族をはじめとする教養層にとっては、たしなみの一つであり、男女が詠みかわして自分の気持ちを伝える手だてでした。さらに和歌には修辞法しゅうじほうがあり、枕詞まくらじことば、掛詞かけことば、序詞じよじことばなどを使い、言葉遊びも交えて、上手く相手に伝えていたのです。

現代の日本人は、和歌に触れる機会が減っています。もう一度和歌の良さを知り、学んでみてはいかががでしょうか。

今日の心がけ◆和歌を作りましょう。



セレンディピティという言葉をご存知でしょうか。

セレンディピティとは、ふとした偶然をきっかけにひらめきを得て、幸運を掴み取る能力をいいます。

例えば、悩んでいることがあった場合に、友人との何気ない会話の中でヒントを得て、問題解決、もしくは素晴らしいアイデアがひらめいた。製造現場で製造手法を間違えたが、これがおいしく大ヒットした。科学者の研究の途中で、全く新たな発見があったことなどが挙げられます。

ここで大切なのが、単なる幸運ではないということです。セレンディピティには、行動・気づき・受容の三要素が必要です。まずは行動して、いろいろなチャンスがあふれる領域に踏み込んでみることです。次に、その領域で偶然生じたチャンスに気づくことです。最後に、その変化をチャンスと捉えて受容することです。

セレンディピティは、あくまで能力です。本人が、その課題に対して努力していることが前提といえます。幸運を掴み取れるか否かはみなさん次第です。そのためには、いつもと違うことをしたり、違う環境に行ってみることも大切なのではないでしょうか。

今日の心がけ◆幸運は自分で掴み取りましょう。

みなさんは、以前は楽しかったのに、今では興味を持たなくなりましたものがありますか。例えば、お笑いを見ると笑っていたのに、今では全く面白く感じなくなりました。とても夢中になったゲームや漫画に興味を持たなくなりました。

このことを周りの人に言うと、「大人の感覚になったんだよ」「成長したんだよ」という言葉をかける人も少なくありません。

実際に、大人がゲームばかりしているとダメな人だと思われることもあり、尊敬できる大人には見えないと考える人もいるかと思えます。

しかし、前まで好きだったものに興味を示せなくなることは、現在の自分の状況に心の余裕がないことも考えられます。もし、好きだったものに興味を示せなくなったときには、改めて自分の置かれている状況を見つめ直し、気持ちを整理することも大切なのではないのでしょうか。

今日の心がけ◆心にゆとりを持ちましょう。

日本人が当たり前と思っている考え方が、世界では奇妙きみょうと思われることがあります。特に、宗教に関してはこれが当てはまるようです。

例えば、結婚式を教会で挙げ、年末にはクリスマスを祝い、年が明けると今度は神社に参拝さんぱいをして、盆にはお寺で先祖の霊に手を合わせ、死者を弔とむらう際は経きんぎょうを読み線香を立てます。日本人ならば誰しもが経験し、生活の一部として根付いてきた文化ですが、キリスト教、神道しんどう、仏教が混ざり合っていることに対して、思えば、とても不思議な風習なのです。

現在、日本の宗教人口は、神道と仏教の割合が多いとされていますが、日本人の約六割が「無宗教」という結果が出ているとのことなのです。

しかし、無宗教という反面、常にフラットでいられる日本人は、宗教に寛容な民族性を持っているともいえます。だからこそ、年末には、クリスマス、年が明けたら初詣はつもうでという文化がすっかり定着しているのです。

宗教や宗派の違いは、現在でも多くの人々や国々の間で争いの種となっています。しかし、日本の摩訶不思議な宗教観には、そのような現状への突破口が隠れているのかもしれませんが。

今日の心がけ◆宗教を学びましょう。

みなさんは、「ワーク・ライフ・バランス」を知っていますか。

「ワーク・ライフ・バランス」とは、「仕事と生活の調和」と訳され、国民一人ひとりがやりがいや充実感を持ちながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期などの人生の各段階に応じて多様な生き方が選択、実現できることをいいます。

内閣府は、社会活力の低下や少子化・人口減少という課題を解決するため、ワーク・ライフ・バランスへの取り組みを推奨しています。

海外に目を向けると、北欧のデンマークでは、国全体ですでに広がりを見せ、今年の世界幸福度ランキング一位に輝きました。

日本人は、真面目で勤勉な国民性だといわれます。それゆえに、仕事を充実させるのは得意なようですが、私生活の方がおろそかになってしまいがちです。仕事を頑張りながらも、自分の時間を大切にしたいものです。

今日の心がけ◆人生を豊かにしましょう。

当校には、自動販売機が設置してあります。Aさんは、その自動販売機を利用して、コーヒーを毎日のように買っていました。

ある日のことです。友人のBさんが「どうして、いつも自販機で飲み物を買ってるの？すぐそこにあるディスカウントストアに、同じものが二十円も安く売ってるのに」と尋ねました。すると、Aさんは「あのディスカウントストアまで歩くのに五分かかる。往復で考えれば十分だ。今の熊本の最低賃金は、時給約七百二十円だから、私たちの十分の時間には、百二十円の価値が存在している。つまり、十分で二十円安くコーヒーを買うことは、百円の損をしていることと同じだよ」と答えました。

それを聞いたBさんは、はっとしました。日頃からBさんは、少しでも安いものを買おうと隣町にまで買い物に行く習慣があったのです。確かに安く商品を買うことはできていましたが、改めて考えてみると、かなりの時間を消費していました。

「Time is money」という言葉をよく耳にしますが、それを日常の中で意識することとはあまりありません。具体的に時間にどれだけの価値があるかを考えることから、意識をし始めるのも良いかもしれません。

人生の時間は有限です。限りある時間で物事を成そうと考えると、一分一秒も無駄にはできません。日頃、無駄な時間を過ごしていないか見つめ直してはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆時間を大切にしましょう。

当校では毎朝、「活力朝礼」を行っております。それは、倫理法人会の皆様が当校に朝礼指導をしていただいたことがきっかけです。

それから当校では、授業開始前に朝礼を行うことが習慣となりました。また、会計人の教養の内容は学生が書いているため、教養を身につけることの大切さにも気づきました。

私が就職活動中には、面接の予行練習だと意識して、大きい声で、滑舌よく、姿勢も気にして朝礼を行っていました。すると、それらが癖くせとなり、面接で自然な振る舞いをすることができました。さらには、私の態度が社長の目に留まり、社長自ら面接を志願されるようにもなりました。

たった数分の朝礼も、毎日行うことが大事だと思います。そして、その積み重ねが習慣となつて、自然と人間力を高めることができると確信しています。

何のために朝礼を行うかを、一人ひとりが理解することが大切です。そして、自分なりの目的意識を持つて、毎日の朝礼に取り組みましょう。

今日の心がけ◆実りのある朝礼をしましょう。

私たちの腸内には、およそ百兆個にも及ぶ腸内細菌が生息しており、腸内における複雑な生態系、すなわち「腸内エコシステム」を形成しています。

腸内エコシステムは通常、異なる細胞間の絶妙なバランスのもとにその恒常性を維持しており、外部からのさまざまな刺激やストレスなどによりそのバランスが崩れても、元に戻す力を持っています。

しかし、遺伝的あるいは過度の外的環境要因で、腸内エコシステムのバランスが乱れると、炎症性腸疾患しつかんや大腸がんといった腸そのものの疾患だけでなく、自己免疫疾患や代謝疾たishya患といった全身性の疾患につながることもわかっています。

腸内環境は善玉菌・悪玉菌・中間の菌の三種類から構成され、バランスをとることで腸内環境を保っています。その中でも悪玉菌の増加は、便秘や肌荒れ、自律神経への悪影響につながるため注意が必要です。これを改善するためには、善玉菌を多く含む食品を毎日摂取することや運動をするなど、生活習慣を整えることが効果的です。

腸内環境を改善することは、美肌効果や免疫向上、アレルギー性疾患の緩和が期待できます。毎日充実した生活を送っていくためにも、健康に気をつけて生活することが大切です。

今日の心がけ◆腸内環境を整えましょう。

近年、AI事業が黎明期れいめいきを迎えています。

AI（人工知能）という言葉は、一九五六年に米ダートマス大学で誕生し、現在では、  
グーグル、アップル、アマゾンなどが業界を牽引けんいんし、最も注目を集めています。

AIは、自らが物事の特徴を突き止め、認識することができる「ディープラーニング（深層学習）」という機能を有しており、困難に直面しても、自力で解決することができま  
す。

AIを取り入れたロボットは、有給やシフトが必要ないため、維持管理費用も人件費  
と比べてはるかに安くすみませす。現段階でもソフトバンクやキューピーなど様々な企業が  
取り入れています。

私たちが学んでいる会計の業務も、いつかAIが担うようになり、雇用の場が減少して  
いくと考えられています。AIに負けないためにも、常に考えることを意識し、枠にとら  
われない、本質をとらえた学びに取り組みましょう。

今日の心がけ◆AIに勝る人財になりましょう。



みなさんは、ライフイベントという言葉をご存知でしょうか。

ライフイベントとは、人生のできごと(イベント)のことです。代表的なライフイベントといえば、就職、結婚、出産、育児、マイホームの購入などがあります。

私たちが、これからこのようなライフイベントをたくさん経験すると思います。そのときに、切っても切り離せないのがお金です。人生の一大イベントである結婚をするとき、その費用だけで平均五百万円、またマイホームを購入した場合、ローンや維持費なども含めて平均六千万円かかるといわれています。

このように、ライフイベントには必ずお金が必要になります。また、病気やけがなどいつ起こるかわからないものもあり、自分の人生を設計するうえで考えていかなければならないことです。

私たちがもうすぐ社会人になります。将来のことを少しずつ考え、今のうちから人生設計を意識してみてはいかかでしょうか。

今日の心がけ◆人生設計をしましょう。